第14回 セラミックスの基礎学問研修会

主催:日本セラミックス協会中国四国支部

共催:学校法人加計学園 岡山理科大学・(一財)岡山セラミックス技術振興財団・耐火物技術協会中国四国支部

これからセラミックスの研究や情報収集を行おうとする学生、或いは、社会に出て10年程度の研究者・技術者の再教育プログラムとして次のステージに進もうとする社会人など幅広くセラミックスの基礎を学んでいただくためのセミナーとして設定し、情報が集中する大都市部に出向かなくても学習できる場として開催します。 御多忙の事とは存じますが、関係各位の多数の御参加をいただきたく御案内します。

☆日 時 : 2023年11月 9日(木) 13時00分~17時10分

交流会(ビアパーティ) 17時20分~18時50分

2023年11月10日(金) 9時00分~16時45分

【受付開始時間 11/9:12:30~ 11/10:8:30~】

☆会 場: 学校法人加計学園 岡山理科大学 50周年記念館4階(多目的ホール 他)

〒700-0005 岡山市北区理大町1-1 TEL. 086-256-8431 (代表)

☆参加費:

主催・共催・後援団体に所属する会員と会員外・学生

	会員	会員外	学生※
研修会	6,000 円	10,000 円	1,100 円
交流会	6,000 円	6,000 円	※交流会費含む

- ※1) 申込時に主催・共催団体の会員の有無をお示しください。(学生の方は記載不要)
- ※2) 希望する日を選択して御参加いただけます。 (どちらか1日のみのご参加の場合も参加費は、上記価格になります。)
- ※3) 参加費は、原則として10月31日(火)までにお振込下さい。(学生の方は当日支払可)
- ※4) 申込書受領後、折り返し請求書をお届け致します。
- ※5) 参加費にはテキスト代は含まれますが、昼食代は含んでいませんので各自でお取り下さい。
- ※6) 今後のコロナ感染拡大状況によっては、<u>急遽中止・変更</u>とする場合もございます。 ご理解の程、何卒、よろしくお願い申し上げます。
- ※7) 交流会へは講師の先生方にも参加を依頼しています。**是非この機会に交流の輪を広げて下さい。**

☆定 員 : 50名/各日(定員に達しましたら〆切前でも受付を終了いたします。)

☆申込〆切: 2023年10月31日(火) 必着(参加費の振込日と同じ)

☆申込方法: 別紙の申込書を御利用の上FAXでお申込みいただくか、必要事項をメール

で送信下さるようお願いします。

※所属名(会社名等)・住所・参加者氏名・TEL・FAX・参加する日

☆申込先 : 〒705-0221 備前市西片上 1406 番地 18

日本セラミックス協会中国四国支部 佐藤

TEL 0869-64-0505 FAX 0869-63-0227 mail csato@optic.or.jp

日本セラミックス協会中国四国支部 佐藤行

10月31日(火) 〆切

FAX 0869-63-0227 csato@optic.or.jp

第 14 回「セラミックスの基礎学問研修会」 参加申込書

日本セラミックス協会中国四国支部 御中

 \mp

住 所 会社名等 申込者氏名

TEL

FAX

E-mail

案内のあった研修会へ次のとおり参加を申し込みます。

1. 会員の確認(該当社/者は会員価格で御参加いただけますので必ずお示しください。※学生の方は記載不要)

会員は〇印	団 体 名
	日本セラミックス協会中国四国支部 <u>(中国四国支部のみ会員価格)</u>
	耐火物技術協会中国四国支部 <u>(中国四国支部のみ会員価格)</u>
	(一財)岡山セラミックス技術振興財団

2. 参加費振込期日 <u>2023 年 10 月 31 日 (火) まで</u>に指定の口座へお振込下さい。

※請求書は、受付完了後郵送致します。(入金予定日 年 月 日)

3. 参加者

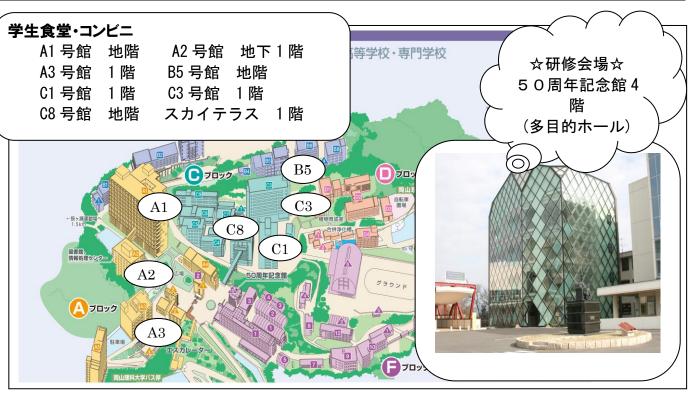
<参加する日にO印> ※どちらか1日のみご参加の場合も参加費は変わりません。

		44/9/11				
No.	氏名	所属	11/9(木)		11/10(金) 区分	
			研修 I	交流会	研修Ⅱ	学校関係者 のみ記載〇
1						教員 or 学生
2						教員 or 学生
3						教員 or 学生
4						教員 or 学生
5						教員 or 学生
6						教員 or 学生
7						教員 or 学生
8						教員 or 学生
9						教員 or 学生

【11月 9日(木)】

☆ 開会挨拶 (13:00-13:05) 日本セラミックス協会中国四国支部 支部長 竹内和彦

No.	時間帯	テーマ / 講師		
1101	- 3 (m) (l)	講義1 セラミックスの概論		
1		闘機・ ピクマックの機闘		
	13:05-14:20	セラミックス材料の基礎から応用まで概観する。セラミックス材料の種類,		
		特徴、機能、作製法、用途について、他の材料との比較も含めて解説する。さ		
		らに、今後の期待される展開などについても紹介する。		
	14:20-14:30	休憩		
		ショート講義 1 無機/有機界面での相互作用に基づく機能性バイオ		
		セラミックスの創製		
		岡山大学 学術研究院ヘルスシステム統合科学学域 助教 片 岡 卓 也		
2	14:30-15:05	バイオ・医療分野への応用を目指し、バイオセラミックスの機能化に関す		
		る様々な研究がなされている。本講演では、バイオセラミックスと有機分子		
		間の界面相互作用を利用した機能性バイオセラミックスの創製に関する研究		
		成果について紹介する。		
	15:05-15:10	休憩		
	15:10-15:45	ショート講義 2 電気光学デバイスへの応用に向けた強誘電体薄膜材料		
		の開発		
		岡山大学学術研究院 環境生命自然科学学域 助教 近 藤 真 矢		
3		省エネルギー・超小型の光変調デバイスの実現に向けて、強誘電体薄膜を		
		用いた電気光学(EO)素子が注目されている。本講演では、強誘電体薄膜の		
		歪みや動的な強弾性ドメインを用いた EO デバイスの性能向上に向けた新た		
	15:45-15:55	なアプローチや新しい材料系の応用可能性を紹介する。 (仕事)		
	15.45-15.55	休憩		
	15:55-17:10	特別講演1 耐火物の世界 		
4		│品川リフラクトリーズ株式会社 執行役員技術研究所長兼海外支援室長 ┃		
		飯田正和		
		耐火物が産業界でどのように使われているか、企業の研究者がどのような 研究をしているか事例を紹介します。		
	17:20-18:50			
	11.20-10:50	文派云(にナハーナイー)		



【11月10日(金)】

No.	時間帯	テーマ / 講師		
5	9:00-10:15	講義 2 ガラスの特性と構造 岡山大学学術研究院 環境生命自然科学学域 准教授 紅 野 安 彦 ガラス材料が示すさまざまな特性とそれらを利用した応用について概観します。 あわせて、ガラスの特性と密接に関係するガラス構造の重要性とともに、いくつか の構造解析手法を紹介します。		
	10:15-10:25	休憩		
6	10:25-11:40	特別講演 2 耐火物原料とその製造方法 黒崎播磨株式会社 常務執行役員 耐火物製造事業本部長 古 田 直 樹 (耐火物技術協会 会長) 耐火物に使用する原料の全体感(種類、需要、資源、産地など)と 主な耐火物原料の製造方法について解説する。		
	11:40-12:40	昼食休憩		
7	12:40-13:55	講義 3 合成の基礎 1 液相合成 岡山大学学術研究院 ヘルスシステム統合科学学域 教授 早 川 聡 種々のセラミックスの合成方法の中から液相合成プロセスを取り上げる。代表的 な液相法として知られるゾルーゲル法を中心として、反応機構や注意点などを講義す る。また、液相法を用いた膜の作製についても事例を交えて紹介する。		
	13:55-14:05	休憩		
8	14:05-15:20	講義 4 粉体・構造体評価 セラミックスの機械的特性 岡山大学学術研究院 環境生命自然科学学域 教授 岸 本 昭 金属と比較したセラミックスの機械的特性について解説する。強度の統計的扱い や強化方法についても説明する。		
	15:20-15:30	休憩		
9	15:30-16:45	講義 5 合成の基礎 2 薄膜合成 岡山大学学術研究院 環境生命自然科学学域 教授 藤 井 達 生 セラミックス材料は、さまざまな方法で薄膜化が実現されている。本講演では、 ゾルゲル法に代表される液相法や、スパッタ法に代表される気相法による薄膜合成 について、各種薄膜合成方法の原理と特徴を紹介する。		

☆ 閉会挨拶(16:45) 日本セラミックス協会中国四国支部 役員

≪会場アクセス≫

路線バス

正門着: JR 岡山駅西口(22 番乗り場) 岡電バス「47 岡山理科大学」行で約20分 東門着: JR 岡山駅東口(13 番乗り場) 岡電バス「3787理大東門」行で約30分

タクシー

JR 岡山駅西口から約 15 分

